



水の館プラネタリウム



プラネタリウム及び下記イベントのお問い合わせは、
手賀沼親水広場 水の館 TEL.04-7184-0555 / FAX.04-7185-5869

★定時上映 2025 年
4月26日(土)～7月6日(日)の土日祝

テーマ番組「もうひとつのたなばた」
御伽草子に収録されている物語を紹介します。
日本独自の七夕物語を、星空とともに楽しみいただきます。

星空解説「今夜、なにがみえるかな」
有名な北斗七星から星々をたどっていくと、うしかい座、おとめ座を見つけることができます。また黄道12星座のかに座やしし座も春に見ることができます。暖かくなり星の観察もしやすくなるこの季節に見られる星座や星々を紹介します。

脚本・演出：駒井仁南子 プログラム：佐藤幹哉

☆土日祝の上映時間
テーマ番組 10:00～／13:00～／15:00～
星 空 解 説 11:00～／14:00～／16:00～
テーマ番組、星空解説ともに約20分

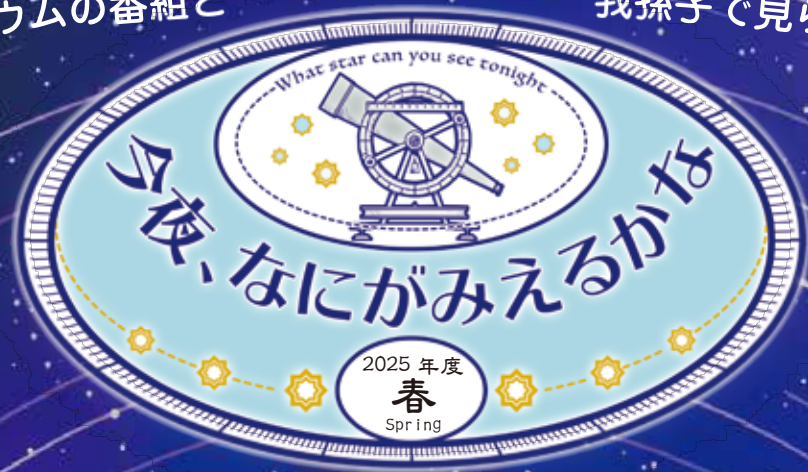
- ・定員：各回先着50名（上映1時間前から発券）
- ・費用：高校生以上100円（中学生以下無料）
- ☆平日のみ団体上映を受付（2日前までに要予約。ただし、休館日を除く）

★星空たんけん観望会
夜空に輝く
春の大曲線と銀河のきらめき
日時：5月17日(土) 19:00～20:30
18:45 受付開始
19:00～19:30 天文教室
19:30～20:30 星空観望会
費用：100円（中学生以下無料）
持物：懐中電灯（赤色灯推奨）
定員：50名（小学生以下保護者同伴）
申込：5月2日(金)～5月16日(金)までに水の館
問合せ：水の館 TEL 04-7184-0555

★星空コンサート
星空 CD コンサート～虹と雨～
雨のあとには虹が出る、心に残る名曲たち
日時：6月28日(土) ①13:00～ ②15:00～
※上映1時間前から発券開始
費用：300円 ※当日、定時上映は行いません。
定員：50名（小学生以下保護者同伴）

水の館プラネタリウムの番組と

我孫子で見られる星座の情報誌



史上最大のロケット「スターシップ」

©Space-x

手賀沼周辺のイベント情報

※手賀沼周辺のイベントへのお問い合わせは
手賀沼課 TEL 04-7185-1484 へ

えんじょい でがぬま
Enjoy 手賀沼! 2025
GO! GO!
手賀沼
はい楽しんで、沼界限!!

我孫子市市制施行
55周年記念事業



<https://abiko-city.jp/enjoy-teganuma/>

風薫る5月の第2日曜日。手賀沼に集い、ふれあい、楽しむ1日。

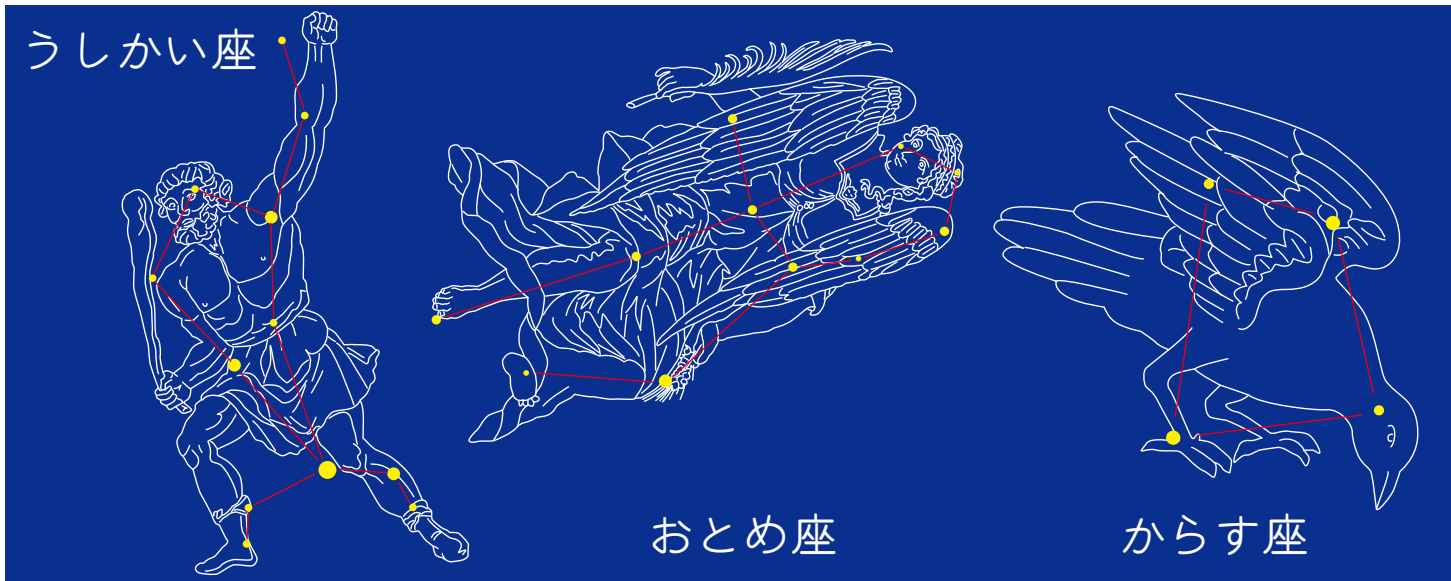
5/11日



会場/手賀沼親水広場
鳥の博物館 水の館
時間 9:00～15:30
雨天決行（一部中止・変更あり） 入場・入館無料

星座の物語 ～春に見られる星座たち～

春は、北の空に大きな北斗七星をみることができます。北斗七星の描く弧を伸ばして星空を見つめると、明るい星をいくつか見つけることができます。アークトゥルス、スピカ。共に一等星。そして四角い形が印象的なからす座まで。そんな春の星座を紹介します。



一等星、アークトゥルスを見つけたら、そこにあるのがうしかい座です。ギリシャ神話では天空を支える巨人アトラスであるとも語られています。今年開催される大阪万博。イタリア館では、この巨人アトラス像が出展されるとのことです。

アークトゥルスの次に目立つのがおとめ座のスピカ。青白く輝くさまはとても印象的です。おとめ座は豊潤の神、または正義の神ともいわれていますが、スピカの凜とした輝きは、その神話に説得力を持たせます。

小さくまとまった四角い形をしています。この形が、小型船の帆、スパンカーに似ていることから船乗り達はスパンカーと呼んで針路の目印にしていました。帆かけ星と語られることもあります。

2025 年 春の天文イベント

3月24日（月）～5月7日（水） 土星の環の消失

土星といえば環。この環がこの期間、見るができなくなります。土星の環の厚みは数百m程度しかないので、15 億 km 以上も離れた地球から土星の環を真横に見る位置関係になると、環が見えなくなってしまうのです。15 年毎に、このような位置関係になります。次の環の消失は2040年頃になります。

4月13日（日） 今年一番小さな満月

月と地球の距離は、毎日変化しています。その為、見える月もほんのわずかに大きく見えたり、小さく見えたりしています。この日は、地球と月の距離が離れているため、満月も小さいのですが肉眼では分からないくらいの変化です。

5月6日（火）頃 みずがめ座η（エータ）流星群

有名なハレー彗星と関連した流星群です。5月6日前後に1時間に5個程度の流星が期待されています。ハレー彗星がかつてまき散らした小さな砂粒が地球の大気にあたって、流星として見られます。

5月31日（土）～6月2日（月）頃 月が火星に接近

夜空で月はとても目立ちます。その月を目印に火星を見つけるチャンスです。特に6月1日の接近は、月の直径分くらいまで接近します。火星は赤く光って見えますので、白く輝く月とのコントラストも美しく感じられるでしょう。

星空ギャラリー

水の館プラネタリウムの入り口奥にある
番組テーマに沿った展示スペースです

「暦と時間」

旧暦の頃は時間の感覚も今とは違い、不定時法という時刻制度をとっていました。旧暦と不定時法。時計やカレンダーに頼らず、生活に密着した旧暦と時刻制度を紹介します。



展示構成：株式会社きら



万年時計

東

西

南

星空紹介コーナーの星座は※マークが付いています。

2025年5月中旬 21時頃
東京の星空

国立天文台

天文
ニュース

スターシップの打ち上げ

今、米国のスペースX社が盛んに大型ロケットの打ち上げテストをしています。大幅なコストダウンを目的として再利用可能で、将来の有人月面探査や火星探査を見据えたこのロケットは、スターシップと呼ばれています。2025 年 3 月には 8 回目の打ち上げテストが行われました。

星空ミニクイズ



江戸時代の時間の単位は何を参考にしていたでしょうか。

- ① 昼と夜の時間の長さ
- ② 月の満ち欠け
- ③ 天文学者の計算

答えは水の館プラネタリウム
入り口付近にあります

今号のスタンプ

スタンプは水の館プラネタリウム前にあります。